

令和6年度船堀第二小学校 第3学年外国語活動評価規準

単元名	Unit1 Hello！ あいさつして友達になろう			教科書の ページ	Let's Try1 P2～5
配当時数	2	活動時期	4月	学習指導要領 の内容	イ（ア）
単元の目 標	初めて会う人と友達になるために、あいさつと名前を言う表現に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫しながら名前を言ってあいさつを交わし合う。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	世界には様々な言葉があることを知り、初めて会う人の自己紹介や色々な国のあいさつの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		世界には様々な言葉があることを知り、名前を言ってあいさつを交わすことに慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	初めて会う人の自己紹介の話を聞いて意味が分かっている。		初めて会う相手に伝わるように、工夫しながら名前を言ってあいさつを交わしている。	
	主体的	世界にはさまざまな言語があることに気づいている		初めて会った人に名前を伝えるために、自己紹介をしようとしている。	

単元名	Unit2 How are you? ごきげんいかが？			教科書の ページ	Let's Try1 P6～9
配当時数	3	活動時期	4～5月	学習指導要領 の内容	イ（ア）
単元の目 標	あいさつを交わす時に、相手の様子を知るためには言葉だけでなく表情やジェスチャーが大切なことに気づき、感情や状態をより良く伝えるために、表情やジェスチャーを工夫しながらあいさつをし合う。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	表情やジェスチャーの大切さに気づき、あいさつを交わすときに、感情や状態を聞くことに慣れ親しんでいる。		表情やジェスチャーの大切さに気づき、あいさつを交わすときに、感情や状態を伝える表現に慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	あいさつを交わすときに、言語と表情やジェスチャーを結びつけて、相手の様子を理解している。		あいさつを交わすときに、言語と表情やジェスチャーを結びつけて、相手に伝わるように工夫をして尋ね合っている。	
	主体的	あいさつを交わすときに、言語と表情やジェスチャーを結びつけて相手の様子を理解しようとしている。		あいさつを交わすときに、言語と表情やジェスチャーを結びつけて、相手に伝わるように工夫をして尋ね合おうとしている。	

単元名	Unit3 How many? 数えてあそぼう			教科書の ページ	Let's Try1 P10～13
配当時数	4	活動時期	5～6月	学習指導要領 の内容	ア（イ） イ（イ）
単元の目 標	みんなともっと仲良くなるために、身の回りのものがあるのかについて、1～20までの数を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、好きな漢字の画数を尋ねたり答えたりして好きな漢字を紹介し合う。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	日本と外国の数の数え方を聞いて、多様な考え方があることに気づき、1～20までの数を尋ね合うやり取りを聞き取ることに慣れ親しんでいる。		身の回りのものがあるのか、How many?を用いて尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	日本と外国の数の数え方の違いに留意して聞くことができる。		身の周りのものがあるのか、相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしている。	
	主体的	日本と外国の数の数え方を聞き、多様な考え方がある事に気づいている。		身の回りのものがあるのか、相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしようとしている。	

単元名	Unit4 I like blue.好きなものをつたえよう			教科書の ページ	Let's Try1 P14～17
配当時数	5	活動時期	6～7月	学習指導要領 の内容	ア（ア） ウ（イ）
単元の目 標	みんなともっと仲良くなるために、色やスポーツ、食べ物などの言い方に慣れ親しみ、好みを伝える自己紹介スピーチをする。				
技能・領域		聞く		話す（発表）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	世界には様々な考え方があり、外来語を通して日本語と英語の違いに気づき、色やスポーツ、食べ物などの言い方、I like～. Do you like～? Yes, I do./ No, I don't.などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		色やスポーツ、食べ物などの言い方、I like～. Do you like～? Yes, I do./ No, I don't.などの表現を用いて、好みを発表することに慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	みんなともっと仲良くなるために、色やスポーツ、動物、食べ物などについて、好みを伝える話を聞いて意味がわかっている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら色やスポーツ、動物、食べ物などについて、好みを発表している。	
	主体的	みんなともっと仲良くなるために、色やスポーツ、動物、食べ物などについて、好みを伝える話を聞いて意味を理解しようとしている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら、色やスポーツ、動物、食べ物などについて、好みを発表しようとしている。	

単元名	Unit5 What do you like? 何がすき？			教科書の ページ	Let's Try1 P18～21
配当時数	4	活動時期	9月	学習指導要領 の内容	ア（ア） イ（イ）
単元の目 標	みんなともっと仲良くなるために、身の回りの物の言い方や好みを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫しながら身の回りの物についての好みを尋ねたり答えたりするインタビューをする。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りの物の言い方、What ～do you like? I like～.などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		身の回りの物の言い方、What～do you like?, I like～.などの表現を用いて、好みを尋ね合うことに慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	みんなともっと仲良くなるために、身の回りの物などについて、好みを伝える話を聞いて意味がわかっている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら身の回りの物などについて、好みを尋ね合っている。	
	主体的	みんなともっと仲良くなるために、身の回りの物などについて、好みを伝える話を聞いて意味を理解しようとしている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら、身の回りの物について、好みを尋ね合おうとしている。	

単元名	Unit6 ALPHABET アルファベットとなかよし			教科書の ページ	Let's Try1 P22～25
配当時数	5	活動時期	10～11月	学習指導要領 の内容	ア（ウ） イ（イ）
単元の目 標	みんなともっと仲良くなるために、アルファベット活字体の読み方や物のやり取りの場面で使われる表現に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫しながら、名前や好きな物の頭文字についてカードのやり取りをしながら話す。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	身の回りには多くのアルファベット大文字があることに気付き、大文字の読み方や物のやり取りの場面で使われる Here you are. Thank you.などの表現に慣れ親しんでいる。		物のやり取りの場面で使われる Here you are. Thank you.などの表現を用いて物のやり取りをするに慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	みんなともっと仲良くなるために、名前や好きな物の頭文字についての話を聞いて意味がわかっている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら、名前や好きな物の頭文字についてカードのやり取りをしながら話している。	
	主体的	みんなともっと仲良くなるために、名前や好きな物の頭文字についての話を聞いて、意味を理解しようとしている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら、名前や好きな物の頭文字についてカードのやり取りをしながら話そうとしている。	

単元名	Unit7 This is for you カードをおくろう			教科書の ページ	Let's Try1 P26～29
配当時数	5	活動時期	1 1～1 2月	学習指導要領 の内容	ア（イ） イ（ウ）
単元の目 標	学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、色や形、身の回りの物の言い方や欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫しながら、カードに必要な物を尋ねたり答えたりしている。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	日本語と英語の音声の違いに気付き、色や形など、身の回りの物についての言い方や、物のやり取りについての話を聞くことに慣れ親しんでいる。		日本語と英語の音声と違いに気付き、色や形など、身の回りの物について、What do you want?や～,please.などを用いて欲しいものを尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作る参考にするために、世界の様々なカードや形を組み合わせでできる絵についての話を聞いて、意味がわかっている。		学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、色や形など、身の回りの物について、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。	
	主体的	学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作る参考にするために、世界の様々なカードや形を組み合わせでできる絵についての話を聞いて、意味を理解しようとしている。		学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、色や形など、身の回りの物について、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。	

単元名	Unit8 What's this? これなあに？			教科書の ページ	Let's Try1 P30～33
配当時数	5	活動時期	1～2月	学習指導要領 の内容	ア（イ） ウ（イ）
単元の目 標	みんなともっと仲良くなるために、身の回りの物のい方や、あるものは何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫しながら、自分の好きな物や欲しい物について発表する。				
技能・領域		聞く		話す（発表）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、What's this? It's～.などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、What's this? It's～.などの表現を用いて、自分の好きな物や欲しい物について発表することに慣れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	みんなともっと仲良くなるために、好きな物や欲しい物についての話を聞いて、意味がわかっている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら、好きなものや欲しい物について発表している。	
	主体的	みんなともっと仲良くなるために、好きな物や欲しい物についての話を聞いて、意味を理解しようとしている。		みんなともっと仲良くなるために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな物や欲しい物について発表しようとしている。	

単元名	Unit9 Who are you? きみはだあれ？			教科書の ページ	Let's Try1 P34～39
配当時数	2	活動時期	3月	学習指導要領 の内容	ア（ア）
単元の目 標	絵本などの短い話を聞いて、動物や様子の言い方に慣れ親しみ、だいたいの内容を理解したり気に入った台詞の一部を相手に伝わるように工夫して言ったりする。				
技能・領域		聞く		話す（やり取り）	
単元の観 点別評価 規準	知識 技能	日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、色や動物とその様子の言い方や、Who are you? I'm ～.などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、色や動物とその様子の言い方や、Who are you? I'm ～. Are you～? Yes, I am./No, I'm not.などの表現を用いて、尋ね合うことに慣れ親しむ。	
	思考 判断 表現	絵本などの短い話を聞いて、音声と音声以外の情報を結びつけて類推することで、おおよその内容を理解している。		絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、相手に伝わるように工夫して台詞を真似て言っている。	
	主体的	絵本などの短い話を聞いて、音声と音声以外の情報を結びつけて類することで、おおよその内容を理解しようとしている。		絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、相手に伝わるように工夫して台詞を真似て言おうとしている。	